



Violin
KENTA

熊本出身ヴァイオリニスト、作曲家。東京音楽大学附属高等学校、同大学卒業。在学中は毎年オーケストラのコンサートマスターを任され、音楽解釈、アンサンブル、客観性を積極的に磨く。卒業後、ソリストとしてオーケストラとの協演、様々なアーティストのツアー、レコーディングに参加。スタジオミュージシャンとしてもCM、ドラマ、映画、CD製作等、多数の作品に携わる。

2008年にTAIRIK(ヴァイオリン、ヴィオラ)、SUGURU(ピアノ)とアンサンブルユニット「TSUKEMEN」を結成。クラシックをベースにおきながらもオリジナル曲やジャズ、映画音楽、ポップス等を幅広くレパートリーとする。これまで日本全国のみならず、欧米、アジアなど世界で500本以上の公演を開催。40万人以上を動員。

ウィーンの楽友協会ではクロスオーバーアーティストとして世界初となる単独公演を成功させる。

幅広い活動が話題となり、これまで「徹子の部屋」に4度のゲスト出演。キングレコードより10枚を超えるCDをリリース。いずれもクラシックチャート1位を次々と獲得。

ラジオ、テレビの冠番組ではMCやナレーションも積極的に担当し、ユニット活動以外にもソロ、室内楽、イベントゲスト出演等で活動している。

これまでに鶴和美、景山誠治両氏に師事。

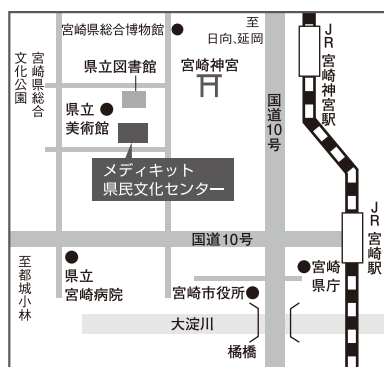
instagram : tsukemen_kenta

Twitter : @kentakyunkyun



熊本市健軍文化ホール

〒862-0903
熊本市東区若葉 3-5-11
096-368-1221



メディキット 県民文化センター イベントホール

〒880-8557
宮崎市船塚 3丁目 210
0985-28-7766



Piano
松本和将

幼い頃よりピアノに目覚め、高校在学中に「ホロヴィッツ国際ピアノコンクール」第3位など、国内外のコンクールで上位入賞。1998年19歳で「第67回日本音楽コンクール」優勝。併せて増沢賞はじめ、全賞を受賞。2001年ブゾニ国際ピアノコンクール第4位、2003年エリザベト王妃国際音楽コンクール第5位入賞。

これまでにブラハ交響楽団、ブラハフィル、ベルギー国立オーケストラ、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィルなど、多くのオーケストラと共演。2009年から3年連続のオールショパンプログラム全国ツアーを行い、2016年より「松本和将の世界音楽遺産」と名付けたリサイタルシリーズを開始。

室内楽にも積極的に取り組み、イザベル・ファウスト、前橋汀子、宮本文昭など多くの名演奏家と共演。2010年より上里はな子、向井航とピアノトリオを結成し、2012年には東京、京都、広島を始めとする6都市で全国ツアーを行い、2016年には京都フィルとベートーヴェンの三重協奏曲を共演。

これまでに2枚のレコード芸術特選盤(「展覧会の絵」「後期ロマン派名曲集)」を含む21枚のCDをリリース。

名古屋音大ピアノ演奏家コース客員准教授として、後進の指導にもあたっている。

公式HP : <http://www.kaz-matsumoto.com>

公式ブログ : <http://www.kaz-matsumoto.cocolog-nifty.com>

ご来場のお客様へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
ご協力をお願いいたします。

- 体調不良のお客様はご来場をお控えください
- マスクの着用にご協力をお願いします
- 出演者への花束やプレゼント、
面会はお遠慮ください
- 入退場時や会場内ではソーシャル
ディスタンスを取り、おしゃべりは
できるだけお控えください
- 前売チケットをお求めのお客様は、半券に
お名前と連絡先をご記入の上ご来場ください